加古川水系 洪水浸水想定区域図
（浸水継続時間）総括図（図郭図）

藤坂川
宮田川
丹波篠山市
篠山川
加古川
石戸川
丹波市
大山川
小坂川
畑川
筱見川
藤岡川
鍔市川
黒岡川
三熊川
篠山川5/5
高野川
上滝川
岩屋谷川
金屋川
天内川
春日江川
篠山川1/5
篠山川2/5
篠山川3/5
新黒岡川
籾井川
篠山川
篠山川4/5
野々垣川
篠山川
阿草川
山田川
辻川
川原川
水無川
住吉川
尾根川
四十九川
小枕川
曽地川

凡 例

浸水継続時間（浸水深0.5m以上）
（ランク別）

- 🟦 12時間 未満の区域
- 🟦 12時間 ～ 1日 未満の区域
- 🟨 1日 ～ 3日 未満の区域
- 🟧 3日 ～ 1週間 未満の区域
- 🟥 1週間 ～ 2週間 未満の区域
- 🟪 2週間 以上の区域
- - - - 市町境界
- ▬ 浸水想定区域の指定の対象となる河川

1　説明文

（1）　この図は、「２基本事項等」中「(3)公表する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を表示した図面です。なお、図面には、水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「２基本事項等」中「(4)その他図示する河川」について、浸水継続時間も表示しています。

（2）　この浸水継続時間は、公表時点の「２基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）により「２基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）　なお、このシミュレーションにあたっては、「２基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」という。）に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2　基本事項等

（1）	作成主体	兵庫県
（2）	公表年月日	○年○月○日
（3）	公表する河川	加古川水系岩屋谷川、山田川、金屋川、石戸川、上滝川、阿草川、大山川、天内川、小坂川、住吉川、藤岡川、新黒岡川、小枕川、黒岡川、尾根川、畑川、鍔市川、春日江川、野々垣川、曽地川、四十九川、辻川、高野川、籾井川、川原川、水無川、筱見川、藤坂川、三熊川 （指定県民局（センター）：丹波県民局）
（4）	その他図示する河川	加古川水系加古川、篠山川、宮田川
（5）	関係市町	西脇市、丹波篠山市、丹波市
（6）	その他の計算条件等	

① この図は「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」で溢水・越水・破堤した場合の洪水浸水想定区域を図示しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」以外の河川・水路が溢水・越水・破堤した場合の浸水状況は図示していません。

② この図は、「(3)公表する河川」及び「(4) その他図示する河川」の堤防を有する区間においては、危険となる水位に達した時点で破堤させ、堤防が無い区間においては溢水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを１単位として計算しており、またこの計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量より求めた平均地盤高を使用しています。このため微地形による影響が表せていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続盛土構造物（道路や鉄道等の盛土）を考慮して図化しています。

1:38000

2000　0　1000　2000　4000　6000m

位置図

篠山川流域
鳥取県
兵庫県
京都府
福井県
岡山県
滋賀県
大阪府
奈良県
香川県
徳島県
和歌山県

索引図

京都府
丹波市
西脇市
丹波篠山市
三田市
猪名川町
大阪府
加東市

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号　令元情使、第186号）